

共に育ち 共に学ぶ 交流及び共同学習の取組

かづの校では交流及び共同学習の取組として、居住地校交流、学校間交流、地域との交流を行っています。今回のお便りでは、7月に行った花輪中学校と中学部との学校間交流の様子を紹介します。

花輪中学校1年生(3クラス)と中学部1年生が、風船バレーやボッチャを通して交流を深めました。同じ小学校出身の友達や、小学校のときに居住地校交流で一緒に勉強した友達に久々に再会し、笑顔が見られました。

ボッチャ交流では、花輪中学校とかづの校の混合でグループを編成しました。試合ではグループ内で、投球順を相談するなど協力することができました。試合中は、スーパープレイが見られる度に生徒から歓声が上がリ、とても盛り上がりました。



特別支援学校 Q&A

Q 昨年度末の特別支援学校卒業生の進路状況について教えてください。

○一般就労

民間企業、公務員等で、雇用主と雇用計画を結び、最低賃金法などの労働法規の対象となる。障害者手帳を持っていることで、「障害者雇用」枠での就労が可能になる。

○就労継続支援B型

一般企業などでの就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力向上のために必要な訓練・支援を行う事業所及びサービス。

○生活介護

食事・入浴・排せつ・移乗といった身体介護や、調理・洗濯・掃除といった生活援助を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する。

進路先	仕事内容
秋田基準寝具	洗濯
花輪ふくし会	介護サービス
小坂町役場	事務補助
目時興業	鳶・土木
昭和第一産業	縫製、ミシン
薬王堂	品出し、清掃

進路先	仕事内容
かづの厚生病院	事務補助
ワークステージらいむ(青森県)	りんごの仕事
ビオベンツランドリーサービス	洗濯業務・菓子作り
フリー・ステーション青垣	軽作業

地域貢献活動の紹介

高等部 リングレンジャー保育園公演

7月14日に鹿角・小坂地区の保育所、こども園の園児が参加し、「リングレンジャー」の保育園公演がコモッセで行われました。

今年度は『リングレンジャー出動!2026～保育園公演『交通安全』編』をテーマに、高等部の生徒が演者、音響、大道具製作等役割分担をし、生徒が主体となり準備を進めました。

公演当日のリングレンジャーが悪役を倒すシーンでは、総勢350名を超える園児から歓声が上がり、とても盛り上がりました。また、公演前には、「鹿角ヨクシ隊」委託書交付式が行われました。

今後は、小学校での公演を予定しています。



リングレンジャー登場シーン



「鹿角ヨクシ隊」委嘱書交付式



「鹿角ヨクシ隊」委託交付式

花いっぱい運動

本校では、地域貢献活動として鹿角市内の商店街や道の駅に花を植えたプランターを設置したり、サービスエリアや地域の福祉事業所の花壇を整備したりする「花いっぱい運動」を行っています。作業学習の時間に高等部1年生を中心に、プランターの洗浄、土作り、花の植え付けなどしました。

今後は、定期的に中学部、高等部の生徒でプランターや花壇の草取り、整備を行います。

プランター設置のための準備



ブラシを使って汚れを落とします。

土に肥料を入れてよく混ぜます。



協力して、土を入れたり苗を植えたりします。

プランターの設置・花壇の整備



花輪サービスエリアの花壇に花を植えました。「つけつけくん」という補助具を使い、均等に植えることができました。



鹿角花輪駅前に、プランターを設置しました。

鹿角特別支援教育研修会並びに比内支援学校かつの校地域研修会

7月24日(金)に、鹿角・小坂地区の認定こども園、幼稚園、保育所、小・中学校、高等学校、児童クラブ、地域の関係機関の職員を対象に「地域研修会」を実施しました。今回の研修会では、秋田県教育庁北教育事務所鹿角出張所の市川 千恵子 指導主事より御講話をいただきました。また、特別支援教育教材展(特別支援学校で使用している教材、市川指導主事から御紹介いただいた教材)も同時開催しました。70名を超える方に参加していただき、児童生徒の支援について理解を深めることができました。御参加いただいた皆様、ありがとうございました。

特別支援教育教材展

講話題

「通常の学級における『わかる・できる・安心』を支える教師の支援」
～ユニバーサルデザインの視点と実践事例をヒントに～



講演会



【参加者の感想】

- ・支援の数は子どもの数だけあるということ、子どもと一緒に話し合い、話し合った支援を見つけていくこと、興味を引き出す導入の大切さを学びました。
- ・授業のユニバーサルデザインモデルがとても勉強になりました。学びの階層モデルを参考に、これからの授業構想を考えていきます。
- ・自分がすぐにできそうなこととして、学習環境づくりが心に残りました。視覚的な刺激を減らすこと、学習環境の整備など、学校に戻って共有しました。
- ・とても勉強になりました。温度計メーターで怒りを表すものが自分の学級の子どもの支援に役立ちそうだと感じたので、夏休み明けから実践していきたいと思います。

研修サイトの紹介



独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所のホームページでは、障害のある児童生徒等の教育に携わる教職員の資質能力向上を図る主体的な取組を支援するため、「NISE 学びラボ」～特別支援教育 e ラーニングを配信しています。15分～30分程度の動画で、職場や自宅の研修等で御活用いただけます。ぜひ、アクセスしてみてください。

《学校見学・体験・特別支援学校体験研修等の申込み先》

比内支援学校かつの校 副校長 加藤 宏和 まで
電話で御連絡ください。



秋田県立比内支援学校かつの校

〒018-5201 鹿角市花輪字案内2
TEL:(0186)22-0253 (0186)22-2631
FAX:(0186)30-1245
E-mail:kazuno-s@akita-pref.ed.jp
担当:副校長 加藤 宏和
地域支援部主任 能登谷 可子